



ひかりあめの フラワーレメディ講座

本格的な自然療法を 「自宅」で学ぶ

フラワーレメディ(フラワーエッセンス・セラピー、花療法とも呼ばれます)は、第一次世界大戦後の動乱の中、1936年までの8年間を費やし、英国人医師であり、細菌学者、ホメオパスでもあったエドワード・バッチによって開発された、最高クラスの安全性を誇る自然療法です。誕生後80年以上を経過した現在でも、セルフケアツールとして、世界中で親しまれています。調和療法のひかりあめのご提供する本講座は、特別に編纂されたオリジナル・テキスト(ホームセラピー課程、及びプロセラピスト課程)を利用し、その全てのスキルを、ご自宅で学んで頂けるカリキュラムです。

自分スタイルで学べる通信制

ひかりあめのフラワーレメディ講座は、日々の空き時間をご利用頂き、ご自身のペースで学べる通信制です。受講期間は、各課程とも3カ月間に設定され、1ヶ月単位の期間の延長(1ヶ月4900円+税)は何回でも可能です。講座に関するメールによる質疑は、期間中はいつでも、何度でも承ります。

受講のお申込みとテキストについて

ひかりあめのフラワーレメディ講座への受講のお申込みは、随時承ります。ホームセラピー課程、及びプロセラピスト課程では、受講料の

ご入金確認後2営業日以内に、テキスト一式をレターパック・プラスにて発送いたします。テキストにバインダーは付属されませんので、文具店等でお買い求め下さい。また、**レメディ製薬課程**の教材となる書籍「植物のかたちとはたらき」のご購入(3000円+税+送料)については、「フラワーレメディ・プログラム・ジャパン」にて、別途お手続きが必要となります。

■フラワーレメディの3つのスキル

フラワーレメディを支えるスキルは3つあり、ひかりあめのフラワーレメディ講座では、それらをバランス良く学ぶことができます。

①説明のスキル

開発者エドワード・バッチの哲学や、本療法誕生の背景を踏まえ、その作用の仕組みを利用者に応じて柔軟に説明する技術です。フラワーレメディに対する、利用者の不安を取り除くことを、主な目的としています。

②処方のスキル

39種のフラワーレメディを、利用者に応じて処方し、摂取しやすい形態に調整して提供し、活用を促す技術です。レメディの組み合わせや、身体反射区に対する扱い方も含まれます。

③製薬のスキル

地の植物による、レメディ製薬のための技術です。太陽と水と花のハーモニーであるフラワーレメディを、未来に遺すための鍵となるスキルです。

■本講座の特徴

世界中で受講可能なフラワーレメディ講座(以下、他講座)の多くは、これら3つのスキルの中から、**処方のスキル**に絞ったカリキュラムを提供しています。フラワーレメディを「どうやって使うか」に焦点をあて、その治療の仕組みには触れません。ですが、本療法の臨床の場では、**処方のスキル**だけでは充分ではありません。誰もがそれを安心して利用できるよう、フラワーレメディに対する利用者の不安や

疑念を、セラピストは取り払う必要がある(説明のスキルによって)からです。特に治療の核となる、現代科学では証明できない**微細エネルギー治療のメカニズム**を、利用者が負担無く理解できることは大変重要です。**ひかりあめのフラワーレメディ講座のホームセラピー**課程では、家庭で活かすための**処方**のスキルと**説明のスキル**の全てをご提供し、ホームセラピストのそうしたニーズにお応えします。

またエドワード・バッチは、1936年9月の彼の単独講演で「これらのレメディは、望めば誰もが作ることができる」と明言していますが、他講座において**製薬のスキル**は学びません。しかし、自然環境が地球規模で変わろうとしている昨今、彼の選んだ植物が絶えてしまっても、**製薬のスキル**を習得していれば、地の植物を用いて、彼と同じ品質のレメディを未来に遺すことができます。さらには今の時代に、そしてその地に相応しい、新しいレメディさえ作り出すこともでき、ポテンシ(エネルギー強度)を理解することで、既存のレメディと組み合わせることも可能となり、それは治療の可能性の広がりにつながります。**ひかりあめのフラワーレメディ講座**では、フラワーレメディ・プログラム・ジャパン出版の書籍「植物のかたちとはたらき」を教材として使用し、3回のスカイプによる個別セッション(1回50分間)を併用して、**製薬のスキル**も存分に学んで頂けます。

■3課程の目指すゴールと受講料

ひかりあめのフラワーレメディ講座の全てのカリキュラムは、**ホームセラピー課程**、**レメディ製薬課程**、**プロセラピスト課程**の3つで構成されています。いずれの課程も、具体的で実用的なゴールを掲げていますので、学ぶ喜びや、知識を活かせる充実感を、日々体感して頂けるはずです。

ホームセラピー課程 39000円+税

ひかりあめのフラワーレメディ講座において、最初に受講して頂く課程ですが、本療法の初級講座としての位置付けではありません。本

課程では、フラワーレメディの3つのスキル習得のための土台となる部分の学びを通して、ご家族や身近な方に対する臨床を重ねるための、十分な知識をご提供します。本課程修了後、レメディをご自身で作ってみたい方は**レメディ製薬課程**へ、プロとして開業を目指す方は**プロセラピスト課程**へと、学びを進めて頂きます。**ホームセラピー課程**のテキストは3冊で構成され、添削回数は2回、受講期間は3ヶ月間です。

レメディ製薬課程 39000円+税

ホームセラピー課程、もしくは**プロセラピスト課程**を修了された方を対象とした、**製薬のスキル**を学ぶカリキュラムです。**レメディ製薬課程**のテキストとなる書籍「植物のかたちとはたらき」を、別途ご用意頂きます。本課程では、通信講座としては異例となる、スカイプ(映像付きをお勧めします)による3回の座学(※1回50分間の個人セッションです)が設定されています。添削は無く、受講期間は3ヶ月間です。

プロセラピスト課程 39000円+税

ホームセラピー課程、もしくは**レメディ製薬課程**を修了された方を対象とした、**フラワーレメディ**の臨床の輪を、社会へと広げるために必要な知識を、総合的に学んで頂くカリキュラムです。薬事法や酒税法に則った、合法的な活動の前提となる知識を習得できます。この学びを通して、製薬会社や団体にも属さないフェアな**プロセラピスト**としての自由な活動への道が開かれるでしょう。特に、類似療法である**ホメオパシ**との違いを習得できる**説明のスキル**は、本課程独自の内容です。テキストと専用ワークブック各1冊で構成されます。添削は無く、受講期間は3ヶ月間です。

調和療法のひかりあめ

沖縄県北中城村喜舎場241

電話 098-935-0106

ホームページ・ブログ <https://hikariame.jp>

メールアドレス i@hikariame.jp